山の日」です!!

に向けた取組を進めましょう

山を守ろう

進み、森林のもつ有益な機能 りが薄れ、手入れが行われなく が利用されなくなったことなど化・過疎化、生活に薪や炭など格の低迷や山村地域での高齢 なりました。 により、森林と地域住民の関わ 失われつつあります。 に当たる37, 出雲市は、 しかし、近年では木材価 そのため、荒廃が 1 7 6 Ó 面 haが森林 の約60 8

の静けさや風の音、 木の実やきのこといった山の幸 **暖化の防止、貴重な動植物の生全機能や水源のかん養、地球温** 森林にはさまざまな機能があり **息生育の場、** また、森林の美しい 人間の五感を楽しませて 野鳥や虫の鳴き声 木材の生産など、 景観、 Ш \mathcal{O}

> 必要であり、 も言える森林の有益な機能を、 持続的に発揮させていくことが けるためには、 な問題となっています。 の拡大などによる荒廃 私たちが、 や、松くい虫被害、 管理を行うことが重 日常的に適正な森 「山の恩恵」を受 「森の恵み」と な

の防止、洪水の緩和等の国土保

恩恵を受けています。

土砂災害

私たちは森林からたくさん

得るとともに、 の日」をきっかけに、山 組みを進 から8月11 む 国民の祝日「山 機会を得 めていきまし 森林の再生に向けた |の日|になりまし||山の恩恵に感謝| に親しむ機会を する た。

森林政策課 ☎億6996 たずね



森林の整備に助成します!

みんなでつくる出雲の森事業

森林から間伐材などをチップ工場へ出荷すると、1トン当たり3,000円の 販売額に合わせ、搬出経費について、1トン当たり3,000円を助成します。 伐木等の業務に係る特別教育、もしくは市が実施する間伐に係る安全・技 術研修の受講者で、事前登録と傷害保険の加入が要件です。



21世紀出雲林業フロンティア・ファイティング・ファンド(林業3F)事業

間伐などの造林事業、作業道の開設、原木の出荷、林業機械・器具の取得など、各種の支援を行っています。 主な助成制度の基準

- ●新植・保育(下刈、枝打、除伐、間伐)………経費の2/3以内
- ●間伐材運搬………750円/㎡以内 ●作業道開設………650円/㎡以内
- ●既設作業道修繕………経費の1/2以内(限度額:10万円)
- |出雲市産原木の出荷手数料………税込売上の2%および648円/㎡
- ■林業機械・器具等取得………1/3以内(限度額:150万円)
- |建築用松材の出荷………5,000円/㎡以内(限度額50万円)
- ▶出雲市産木材の利用住宅………2万円/㎡(限度額:新築20万円、増改築10万円、修繕等5万円)
- ●出雲市産のしいたけ原木………50本以上で購入額の1/3以内(限度額10万円)

※ご希望の方は、森林政策課(☎21-6996)までおたずねください。

8月11日は

~山に親しみ、森林の再生

鼻高山から望む三瓶山と日本海

山と親しもう



を東かり ない。 ないと続く縦 り、登山やトレッキングまで、それ 族連れのハイキングまで、それ に山を楽しむことができま 間市山山 [雲圏域 から西に旅伏山・鼻高山・市内からはどの山へも車で市内からはどの山へも車で行け市内からはどの山へも車で市けが楽しめる名山に囲ま . 南に吾妻山と、本圏域は、東に大山、 系

族や友人と低山をトレッ事件も多発しています。本格的な登山だけでないます。本格的な登山だけでなけるとは、無理な計画ましたが、登山技術の不 6 した 気 が 気 近 た 表備、経経に Щ 豆山技術の不足、安田に登るようになり 決 つ 心で怪我やは かり して 画 み ک ل ンなく、 油 口などに キン 断 た準 遭 は グ 禁

【帽子】 強い日差しから体を 守るほか、防寒の役目も してくれます。

1

【ウェア】-アンダーウェア(下着)は、 綿ではなく汗を素早く 吸収拡散する化繊のものを、 その上に保温・通気・湿気の 発散ができる素材の シャツを着用します。

【ザック】

ショルダーベルトだけでなく、 ウエストベルトも 付属しているものが、 しっかりと身体を支えてくれて、 疲労を軽減してくれます。

【その他】

ブヨ、アブ、マダニ対策のため、 夏でも長袖・長ズボンを着用 しましょう。 水分補給は大切です、 ペットボトル等に水を最低10は 準備しましょう。また、山の天気は 変わりやすいので、晴天の日でも 必ずレインウェアとザックカバー は持って行きましょう。 (防寒着代わりにもなります)

【トレッキングパンツ】

伸縮性のある素材のもの (ジーンズは、伸縮しないばかりか、 汗で重くなるため、足に疲労が たまりやすくなるので、 長時間の登山には不向きです)

【トレッキングシューズ】

平坦なコースでは一般の スニーカーでもいいですが、 岩場が多い場所では、 靴底が厚く硬めのシューズで なければ、脚の疲労や怪我の もとになります。

※最近、市南部地域においてクマの 出没情報が寄せられています。 ザックに熊鈴を付けて、音で人の 存在を知らせると安心です。 (詳しくは29ページをご覧ください。)



旅伏山から望む宍道湖と斐伊川

【トレッキングポール】

膝や脚への負担を軽減してくれます。 左右2本を使用すればさらに効果的で、 全身運動にも役立ちます。 折りたためてザックに収納できるもの が便利です。

林野庁ホームページでは、「山の日」に関連する情報が紹介されています。 http://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/yama_no_hi/yamanohi.htm